

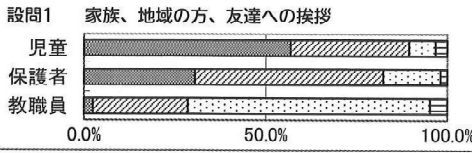
<令和6年度 おもな行事予定>

- 4月 4日 入学式
- 5日 新任式・始業式
- 10日 通学団会
- 11日 給食開始(2~6年)
- 15日 退任式・弁当(2~6年)
- 16日 1年給食開始
- 17日 知能検査5年
- 18日 全国学力学習状況調査(6年)
学力検査(4年)
- 19日 1年生を迎える会
- 20日 授業参観引き取り訓練
学級懇談会・弁当
- 22日 振替休業日
- 23日 家庭所在地確認(23・24・25日)
- 25日 新入学児童交通安全教室
- 5月 7日 健全育成会総会
- 18日 運動会(予備日19日)
- 20日 振替休業日
- 21日 PTA合同通学路点検週間
- 22日 体力テスト(22・23・24日)
- 31日 避難訓練・通学団下校
- 6月 3日 プール開き
- 6日 評議員会
- 18日 豊橋・学校いのちの日・授業参観
- 21日 4年わくわく体験学習(予定)
- 7月 10日 個人懇談会(10・11・12日)
- 18日 給食終了
- 19日 1学期終業式
- 夏季休業 7月20日~9月1日
- 8月 1日 全校出校日(オンライン)
- 9月 2日 2学期始業式
- 3日 避難訓練
- 4日 給食開始・6年修学旅行説明会
- 6日 5年野外教育活動説明会
- 12日 学校訪問
- 10月 3日 6年修学旅行(3・4日)
- 7日 ブロック合同現研
(午前中授業の予定)
- 10日 野外教育活動(10・11日)
- 16日 評議員会
- 17日 就学時健診
- 19日 豊橋まつり・造形パラダイス
(19・20日)
- 11月 16日 みゆきっ子発表会(弁当の日)
- 18日 振替休業日
- 22日 県民の日学校ホリデー
- 12月 5日 マラソン大会(予備日6日)
- 9日 個人懇談会(9・10・11日)
- 20日 給食終了
- 23日 2学期終業式
- 冬季休業 12月24日~1月6日
- 1月 7日 3学期始業式
- 9日 給食開始
- 16日 授業参観
- 22日 評議員会
- 24日 入学説明会
- 2月 20日 ありがとうの会
- 28日 6年生を送る会
- 3月 14日 6年給食終了
- 19日 卒業式(予定)
- 21日 給食終了(1~5年)
- 24日 修了式

※あくまでも予定です。ご了承ください。

児童・保護者・教職員の三者比較 令和5年度 学校評価アンケート

<回答> そう思う どちらかと言えばそう思う どちらかと言えばそう思わない そうは思わない



【設問1】挨拶について、多くの児童ができていていると感じている。保護者も児童と同様に感じている。教職員は児童会の挨拶運動の取り組みの全体への広がりも期待している。

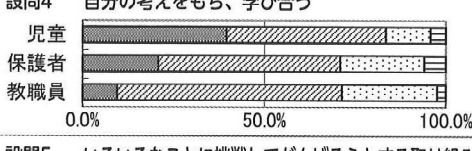
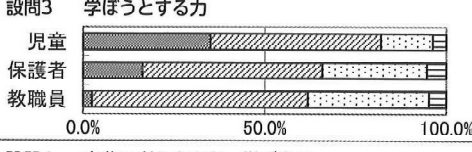
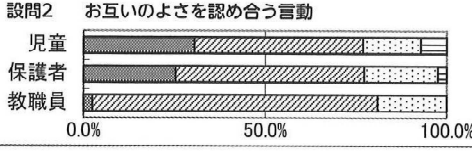
○児童会の挨拶運動や毎日の指導によって、子どもたちが継続的に意識できるようになってきた。
★子どもたちに挨拶の意味や価値を浸透させ、気持ちのよい場を自分がつくる意識をもてるように働きかけよう。



【設問4】児童の8割以上が疑問を解決しようという意識をもって学びを進めていると感じている。児童と保護者・教職員のとの意識に開きがあるので、問題解決的な学びの充実と学びの様子の情報発信にも取り組んでいく。

○単元との出会いを大切にすることで、子どものやってみようという思いが高まってきた。

★基礎基本の定着を図るために、授業や小テストの取り組み方を検証していく。



【設問6】制限が緩和され、工事で運動場が狭いという状況ではあったが、約8割の子もがすすんで運動できたと感じている。教職員も休み時間など児童と遊べる時間が増えてきたことを実感している。

○休み時間には学級のみならず担任と一緒に遊ぶなど、大人数で遊んでいる姿も見られるようになってきた。

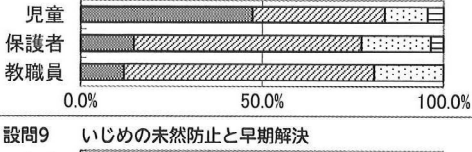
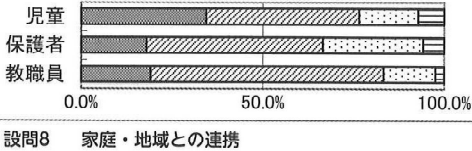
★外で遊ぶことがなかなかできない子どももいるので、どのように外遊びができるようにしていくかということを考えていきたい。



【設問8】地域の方たちとの活動の機会が少しずつ戻ってきて、子どもたちは楽しんで活動している。学習や活動に効果的に取り入れ、更に地域とともに学校づくりを進めていきたい。

○「花祭り」など地域の行事などを題材にした学習により地域への思いも育てていきたい。

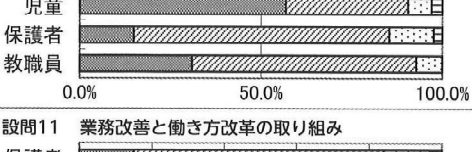
★家庭や地域に学校の学びを知ってもらうための発信を積極的に進めていきたい。



【設問9】児童・保護者と教職員の意識との間に開きがある。いじめの早期解決や相談活動など児童・保護者の心に寄り添った取り組みの充実を図ってきたい。

○生活アンケート後に面談週間を実施することで、一人一人に寄り添った取り組みを進めた。

★子どもや保護者がより安心できるように、速やかな対応と事後指導・連絡を丁寧に進めていきたい。



【設問11】改善に向けた意識の向上と取り組みが少しずつ進み、保護者にも理解されてきている。今後も心身ともに元気な姿で子どもと向き合えるように業務改善に取り組んでいく。

